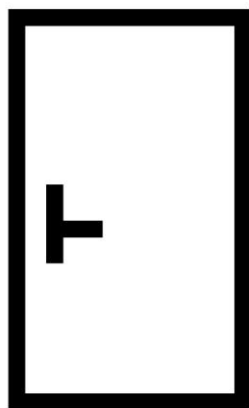


令和7年度

# 東京芸術文化相談サポートセンター「アートノト」の実績について

(令和7年4月～令和8年3月)



アートノト

令和8年6月3日

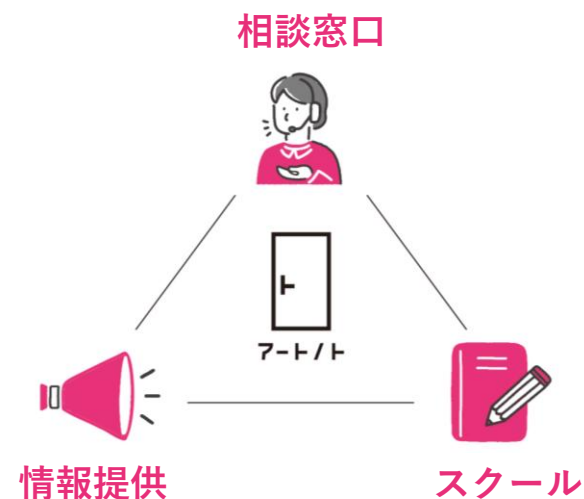
発行：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

## ■東京芸術文化相談サポートセンター「アートノト」について

東京芸術文化相談サポートセンター「アートノト」は、東京都内で活動するアーティストやあらゆる芸術文化の担い手の持続的な活動を支援し、新たな活動につなげるプラットフォームです。

オンラインを中心に、専門家等と連携しながら、

- (1) お悩みや困りごとを相談する「**相談窓口**」
- (2) 活動に役立つ情報を手に入れる「**情報提供**」
- (3) 活動に必要な知識やスキルを身につける「**スクール**」の3つの機能で総合的にサポートします。



### 令和7年度の主な取組

- 相談窓口の外部専門家に中小企業診断士を新たに迎え、出張相談の会場を5か所に拡充
- アーティスト等のニーズ・現状を踏まえたコンテンツをより充実させ、縦型ショート動画や画像の配信を実施
- 新たなトピックに焦点を当てた「レギュラー講座」に加え、これまでの講座のアーカイブ動画を活用し、学びを深掘りする「クローズアップ講座」、「フォローアップ講座」という新カテゴリーを設置



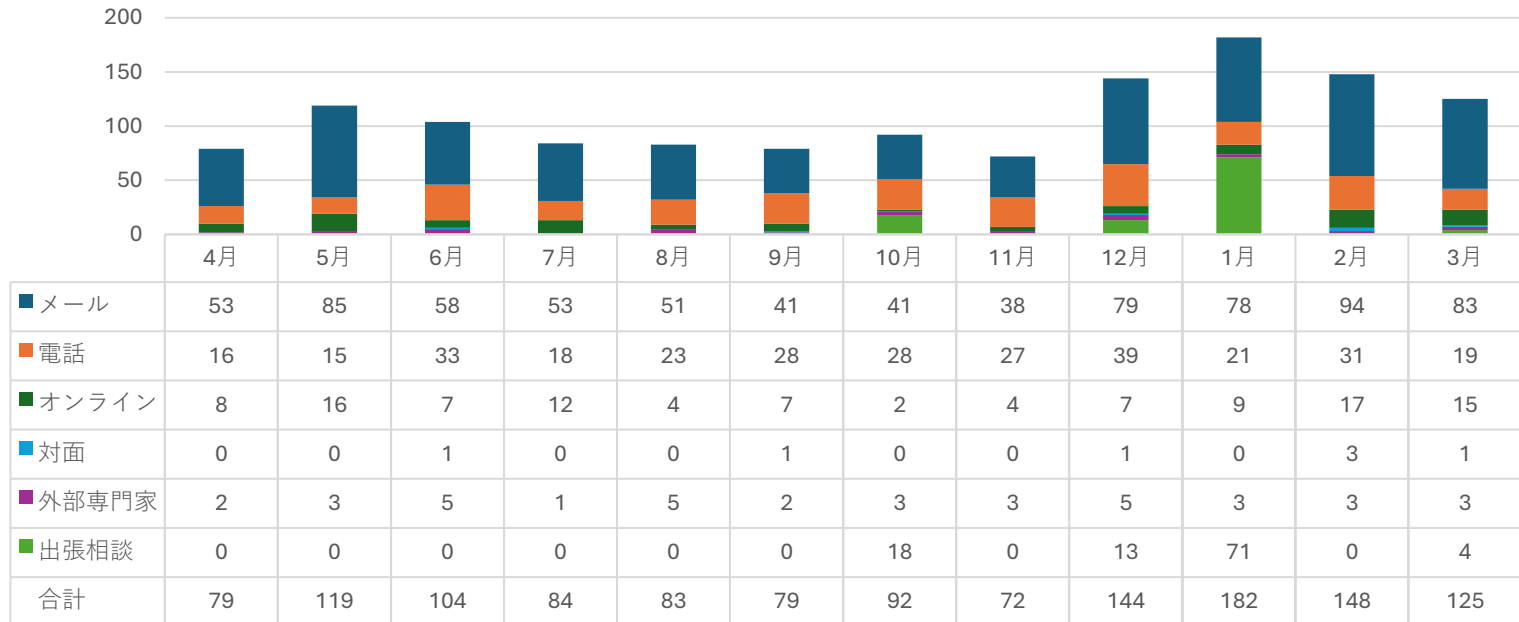
## (1) 相談窓口

アーティストやあらゆる芸術文化の担い手が直面するさまざまなお悩みや困りごとについて、芸術文化の知識・経験を持つ相談員が対応し、**解決に向けてお手伝い**。ご相談の内容によっては適切な関係機関におつなぎしたり、必要に応じて弁護士等の外部専門家を紹介しました。

### a. 対応件数（合計1,311件）

■電話による対応が令和7年度は298件、前年度の202件から96件増加。

対応件数の推移



集計期間：令和7年4月～令和8年3月

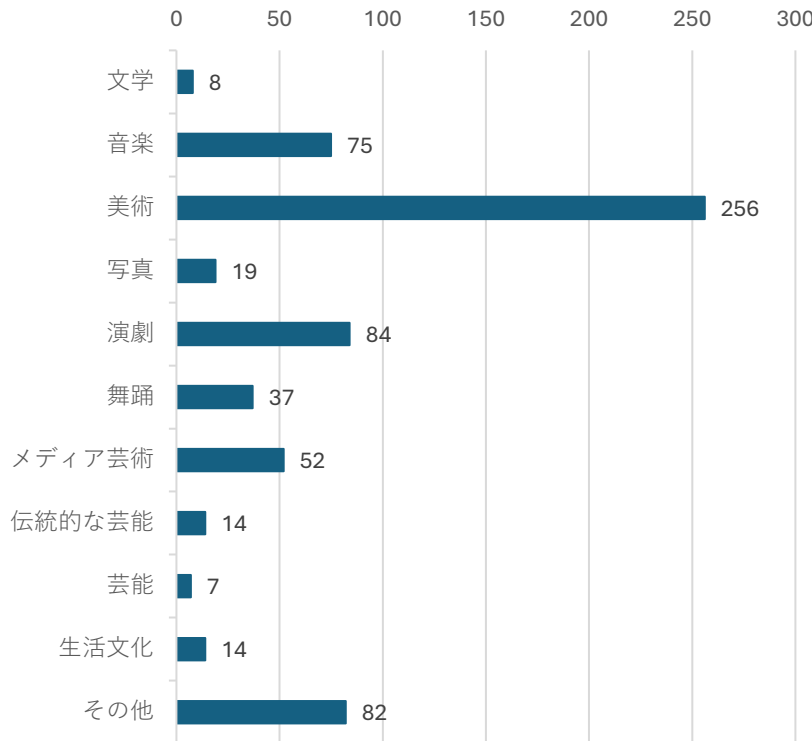


## b. 活動分野別件数・相談内容別件数

- 美術分野からの相談が最も多い。音楽分野は、前年度の43件から32件増加。
- 助成金や活動資金に関する内容が最多。
- ヘルスケアに関する件数は、116件と前年度の22件から約5倍に増加。

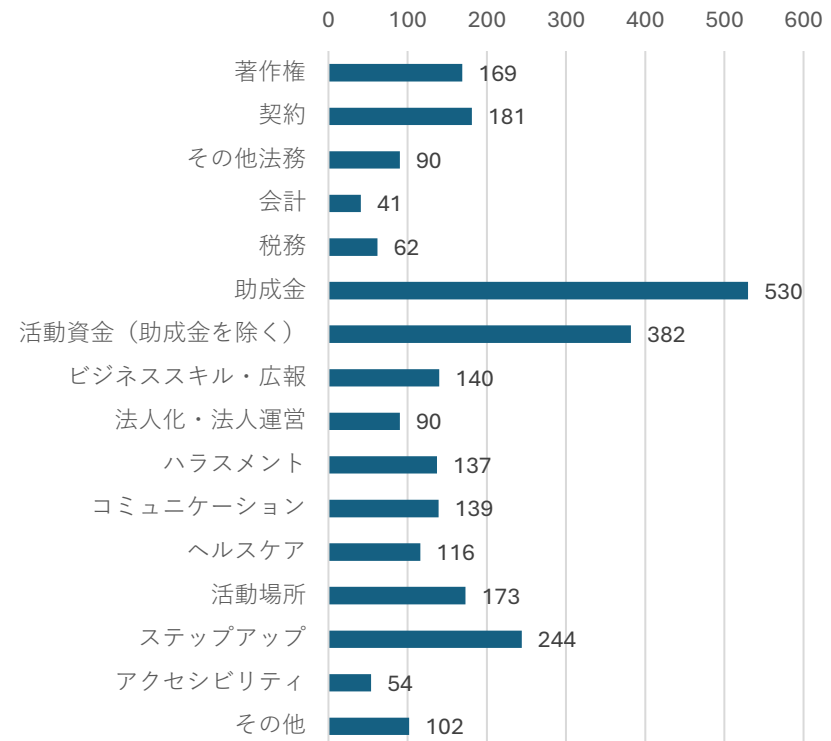
### 活動分野別件数

〈単一回答〉



### 相談内容別件数

〈複数回答〉



※ N = 648（活動分野について回答が得られた件数）

※ 「その他」にはサウンドアート、建築デザイン、ファッション、複合的なパフォーマンス等が含まれる。

※ N = 2,650（1件につき複数の内容に対応する場合あり）

※ 「その他」にはスタッフの探し方、作品の安全管理、業務量の調整等が含まれる。

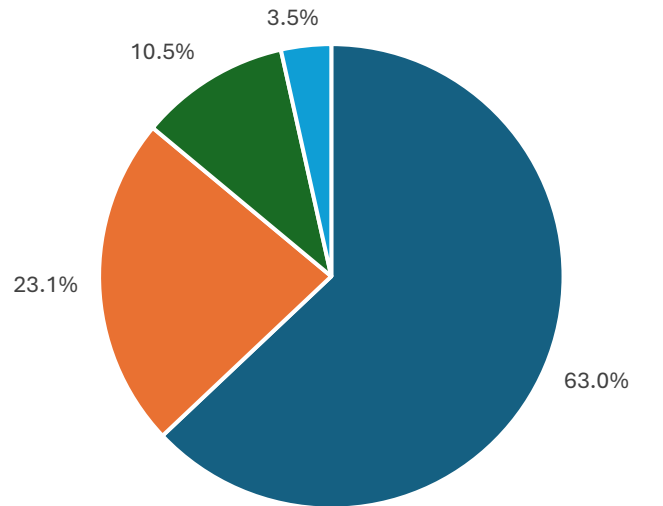


## c. 相談者の活動形態、職種等

- 活動形態の6割以上が個人／フリーランス。
- 職種等については、6割以上がアーティスト、実演家、デザイナー、クリエイターなど。

〈すべて単一回答〉

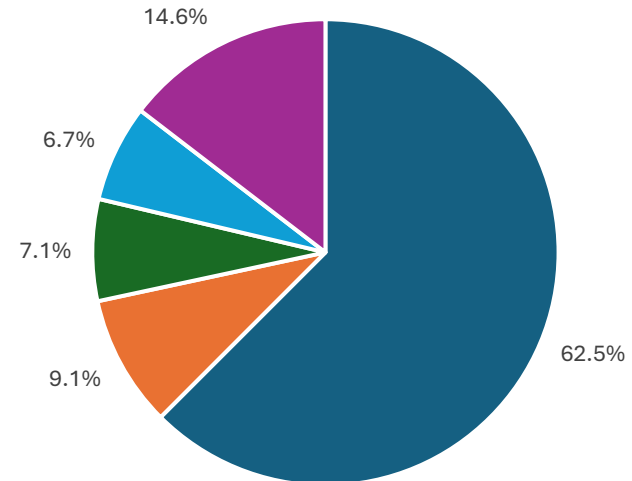
### 活動形態



- 個人／フリーランス
- 企業・団体に所属
- 学生
- その他

※ N = 745 (活動形態について回答が得られた件数)  
 ※ 「その他」には養成所生、団体を立ち上げ予定等が含まれる。

### 職種等



- アーティスト、実演家、デザイナー、クリエイターなど
- プロデューサー、ディレクター、キュレーターなど
- 技術・制作等のスタッフ、事務局の職員など
- 企業・団体等の代表者など
- その他

※ N = 624 (職種等について回答が得られた件数)  
 ※ 「その他」には行政書士、教師、公務員等が含まれる。



## d. 相談事例

### 【法務・契約】

出演者の急病により作品の一部を変更した。戯曲の権利者への対応を相談したい。

### 【ハラスメント・コミュニケーション】

芸術文化の法人に勤務。自分が正当に評価されていないようで、上司との関係に悩んでいる。

### 【ヘルスケア】

楽団の事務局での勤務が過重労働となっている。労働環境を改善して欲しい。

### 【ビジネススキル】

起業した音楽事業の創業支援や経営について相談したい。

### 【ステップアップ】

創作活動と両立できる就職先を探している。

### 【活動資金】

文学冊子を自主制作するため、個人で申請可能な助成金を知りたい。

### 【アクセシビリティ】

作品制作のために手話指導者、手話監修者、ろう者俳優を探している。

### 【会計・税務】

会計処理や税務手続きについて、フリーランスとしての基礎知識を知りたい。

### 【活動場所】

演劇を路上や屋外で行う際の許可などについて知りたい。

アートノトには、さまざまな分野のご相談が寄せられます。  
1件ずつ、丁寧にお伺いし、それぞれの相談に合わせた対応をしております。

芸術文化の知識・経験を持つ相談員が対応します。

- ・ オンライン会議や電話でじっくりヒアリング
- ・ 相談内容に合わせた助成金などの情報を提供
- ・ 会話を通して相談のポイントを一緒に整理
- ・ 今後のキャリアの相談に、自身の経験をもとに助言
- ・ 作品管理に係る相談に知見を用いて助言、など



必要に応じて弁護士、税理士、中小企業診断士などの外部専門家や専門機関へおつなぎします。

- ・ 既製品をモチーフとした作品画像のオンライン公開に関する権利関係
- ・ 作品購入者による代金未払
- ・ 収入に波がある中の確定申告の考え方
- ・ 音楽事業の創業支援と経営について
- ・ 生活困難から精神的に不安定、など





## e. 相談対応事例

実際の相談対応事例を紹介します。



### 【法務のご相談】

Q.出演者の急病により作品の一部を急遽変更して上演した場合、戯曲の権利者への対応は、どのようにしたらよいですか。

### 【窓口の対応】

上演を許諾したエージェントがいることを相談者に確認し、**早めにエージェントに報告・相談して対応方針を検討することを勧め**、権利者と協議が発生した場合に相談できる**外部機関の窓口を案内**しました。



### 【活動場所のご相談】

Q.路上ライブについては検索できるのですが、**演劇などのパフォーマンスを路上や屋外で行う際に、許可を取るために必要なこと**について知りたいです。

### 【窓口の対応】

現在考えているパフォーマンスなどについて聞き取り、**公道や民間スペースなどの場面により説明した上で、参考となる情報をメールで提供**しました。



### 【ビジネススキルのご相談】

Q.数年前に音楽事業で起業しました。**創業支援と経営について、芸術分野に詳しい方と相談**できますか。

### 【窓口の対応】

外部専門家（中小企業診断士）と相談のために必要な情報を確認し、相談者に準備をお願いした上で、**外部専門家相談を実施**しました。



## f. 相談者からの声

相談窓口を利用された方からお寄せいただいた声を紹介します。  
※一部抜粋・要約あり。

### 【相談窓口について】

- 事前にメールで内容を伝えてから面談だったので、とてもやりやすかった。
- 電話と専用フォームのどちらかを選べるのは嬉しい。
- 電話で対話したことで安心できた。
- アート関係の相談ができる場所があって助かる。
- 東京都の窓口なので安心して相談できた。

### 【相談員の対応について】

- 丁寧に2人体制で聞いてくれて、安心した。
- 寄り添っていただき、気持ちが楽になった。
- 可能性がたくさんあることを教えてもらい、励みになった。
- また相談したい。
- 自分の相談を一緒に考えてくれて、即答されるより信頼できる。
- 毎回自分では探せない情報を教えてくれてありがたい。

### 【外部専門家相談を終えて】

- 相談した弁護士は、最近の判例などの知識も豊富で、検索では分からない情報やアドバイスをいただくことができた。
- 外部専門家と話すことができ、現状が整理されて落ち着くことができた。



### 【提供した情報について】

- アドバイスを参考にした結果、問題が進展、解決に近づいている。
- 背中を押していただき、一步踏み出せた気がする。
- 自分のスキルを活かせそうな求人サイトを紹介してもらえた。





## g. さまざまな分野のアートイベント等出張相談を実施

- 舞台、美術、音楽等のアートに関わるイベント等に相談窓口が出張。
- アートノト相談窓口の相談員による対面相談。その後、窓口の相談につながるケースもあり。

- 1 東京舞台芸術祭 Performing Arts Base 2025  
日時：令和7年10月4日（土）、5日（日） 11:00-18:00  
会場：東京国際フォーラム ラウンジ
- 2 MEET YOUR ART FESTIVAL 2025  
日時：令和7年10月11日（土）～13日（月・祝） 11:00-18:00  
会場：WHAT CAFE
- 3 TOKYO ART BOOK FAIR 2025  
日時：令和7年12月13日（土）、14日（日） 11:00-18:00  
会場：東京都現代美術館
- 4 ART JOB FAIR 2026  
日時：令和8年1月17日（土） 12:00-19:00  
18日（日） 10:00-17:00  
会場：TODA HALL & CONFERENCE TOKYO HALL B
- 5 第15回音楽大学フェスティバル・オーケストラ  
日時：令和8年3月28日（土） 11:00-18:00  
会場：東京芸術劇場 コンサートホール前



東京芸術劇場 コンサートホール前出張相談

### 【終了後アンケートより】



- 初歩的な質問もしやすく、一步を踏み出してよかった。
- 自分の悩みが整理できて、とても有意義な時間だった。
- これからやるべきことや調べることがはっきりした。
- 直接話すことで、自分のビジョンが明確になった。

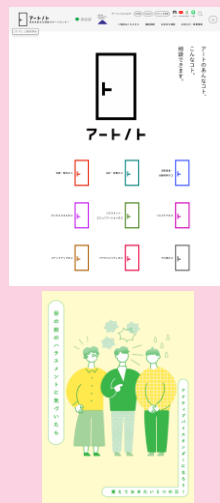


## (2) 情報提供

芸術文化活動を行う上で生じるさまざまなお悩みや困りごとの解決に役立つ情報を提供。アーティスト等のニーズ・現状を踏まえたコンテンツを充実させ、ウェブサイト、YouTube、note、LINEなど、複数のメディアプラットフォームを活用して情報を一元的に発信しました。

### 公式ウェブサイト

アートノトの相談窓口や講座情報のほか、芸術文化活動におけるお役立ち情報を9つのテーマで発信。令和7年度は助成金／アワード・コンテスト／活動場所の情報ページを拡充し、ウェブアクセシビリティを更新。また、新企画としてオリジナルツールを作成、公開。



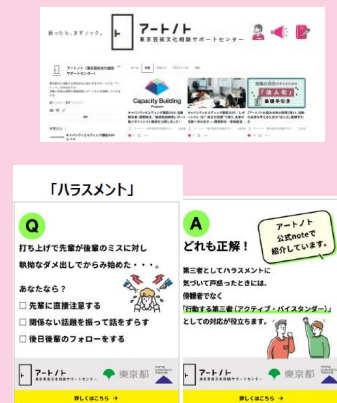
### 公式YouTubeチャンネル

実施した講座のアーカイブ動画等を配信。令和7年度は22の動画を公開し、9つの講座テーマに沿った再生リストを整備。また、アートノト初の試みとして縦型ショート動画を4本制作・公開し、PRを実施。



### 公式note

「アートノトお悩みお助け辞典」や事業実施レポート、「頼れる！おすすめ相談窓口のご紹介」など23の記事を公開。note記事で紹介した内容をQ&A方式の画像として配信。



### LINE公式アカウント

アートノトの講座やイベント、コンテンツ更新のお知らせをはじめ、助成や支援プログラムなど、芸術文化の活動を行う上で役立つ情報をタイムリーに発信。相談への申込や講座ページへのアクセスも容易に。





## 情報提供事例

### ●オリジナルツール NEW!

アートノトの講座や公式note記事で紹介した内容をもとに、そのエッセンスを凝縮したリーフレット「目の前のハラスメントに気づいたら」をオリジナルツールとして制作し、都内文化施設にて1万部を配布したほか、公式ウェブサイトで公開しました。ハラスメントや不適切な行為を目撃した際に、適切な行動を取るためのヒントをわかりやすくまとめました。



### ●動画・画像によるPRコンテンツの作成・配信 NEW!

動画・画像によるコンテンツを作成し、アートノトの具体的な利用イメージや、活動を行う上で役立つ情報 (Tips) をSNS上で紹介・配信しました。

#### 【動画コンテンツ】

イラストを使用した共通イメージで縦型ショート動画を作成。相談窓口機能をイメージしやすいよう、想定ユーザーと内容を「プロデューサー×対価交渉」「俳優×健康保険」「画家×著作権」で設定。ほか「アートノトの3つの機能紹介」を加え、計4本の動画をYouTube、Instagram、Facebookで配信。



アートノト

取引先との適切な交渉の仕方



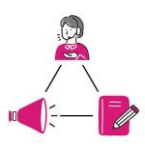
アートノト

健康保険情報を



アートノト

自分の作品が誰かの著作権を



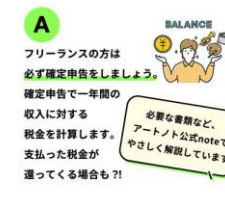
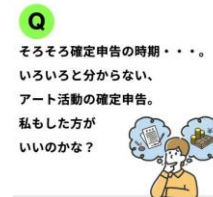
アートノト

利便になるコツ たくさん



#### 【画像コンテンツ】

公式noteのコンテンツから、活動を行う上で役立つ情報をQ&A形式で紹介。「メールの書き方」「確定申告」「ハラスメント」「カスタマー・ハラスメント」「アクセシビリティ」の5テーマで計5点を作成し、InstagramやFacebookで配信。





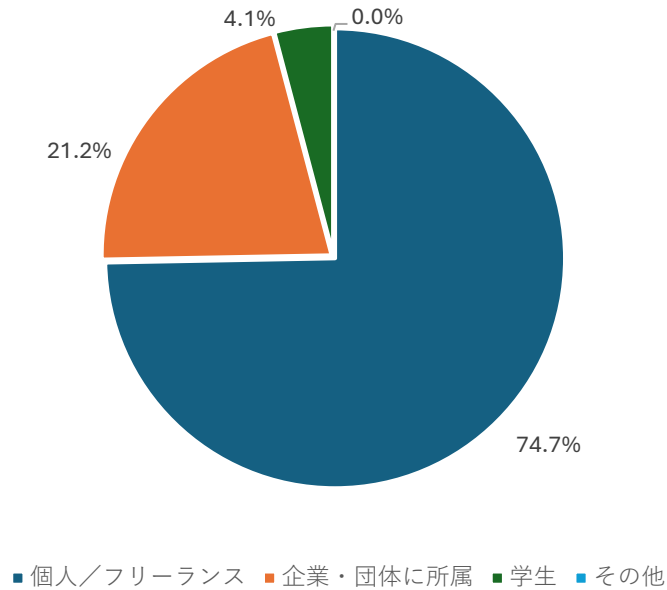
## a. LINE公式アカウント利用者の活動形態、職種等

- 個人／フリーランスでの活動形態が7割以上を占める。
- アーティスト、実演家、デザイナー、クリエイターなどの職種が7割以上を占める。
- 前年度比で学生が増加。

LINE公式アカウント利用者アンケート 実施期間：令和8年2月27日（金）～3月16日（月）  
LINE友だち数：2,447（令和8年2月現在） 回答数：170 回答率：6.9%

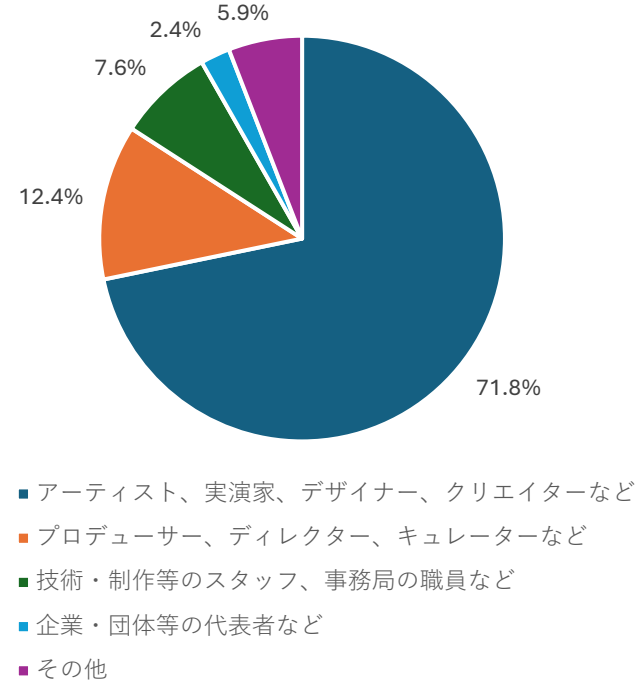
〈すべて単一回答〉

### 活動形態



※ N = 170

### 職種等



※ N = 170  
※ 「その他」にはボランティア、生活訓練生等が含まれる。

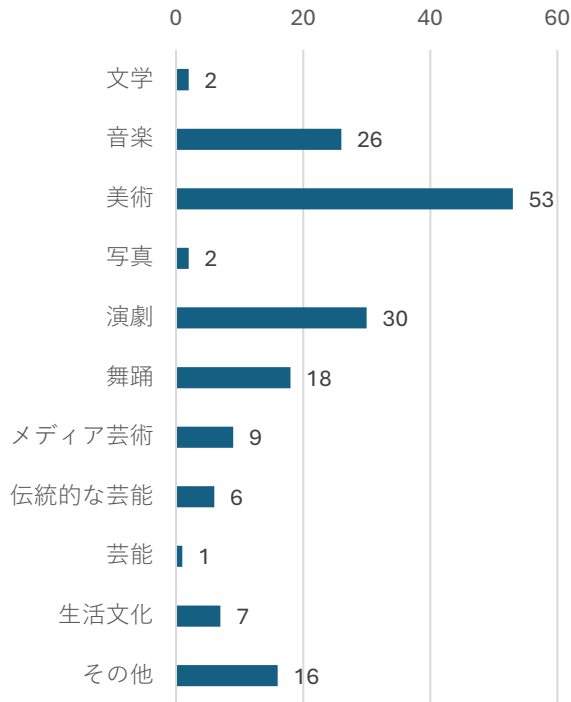


## b. LINE公式アカウント利用者の活動分野、活動を行う上で関心のあること

- 美術分野が最多、次いで演劇分野、音楽分野が多い。
- 活動資金に関する関心が最も多い。次いで活動場所について、法律や契約についてが多い。

### 活動分野

〈単一回答〉

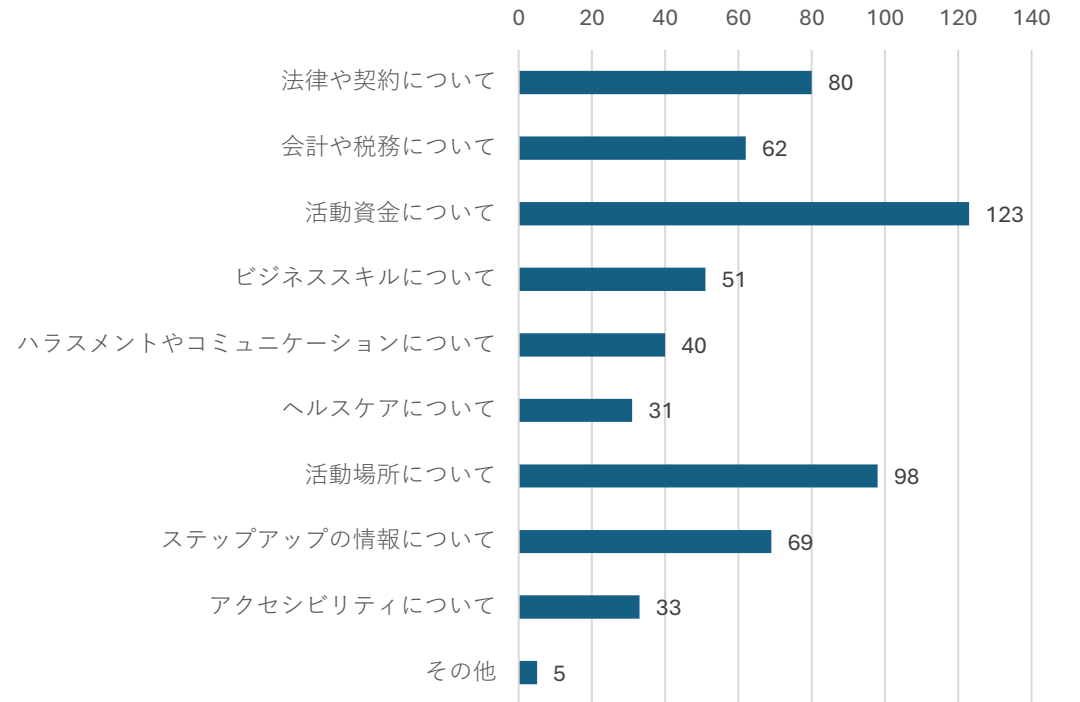


※ N = 170

※ 「その他」には様々な分野の複合、芸術文化全般等が含まれる。

### 活動を行う上で関心のあること

〈複数回答〉



※ N = 592

※ 「その他」には社会保障、海外での活動方法等が含まれる。



### (3) スクール

新たなトピックを扱う「レギュラー講座」に加え、これまでの講座のアーカイブ動画を活用し、学びを深掘りする「クローズアップ講座」、「フォローアップ講座」の3つのカテゴリーで、**9テーマ・41講座**をオンライン中心に受講料無料で開講しました。芸術系大学と連携し、学生を対象とする大学出張講座も新たに実施しました。

#### a. 講座申込・動画視聴回数 11,493

講座名	開催時期	実施講座数	講座申込・ 動画視聴回数
法務講座	令和7年10月～令和8年1月	5	1,362
会計・税務講座	令和7年10月～12月	4	764
ファンドレイジング講座	令和7年7月～10月	5	392
ビジネススキル講座	令和7年12月～令和8年2月	5	1,131
国際活動講座	令和7年11月～令和8年1月	2	601
ハラスメント防止講座	令和7年7月～令和8年1月	6	1209
社会保障・セルフケア講座	令和7年9月～令和8年2月	4	2,378
キャパシティビルディング講座	令和7年8月～令和8年2月	6	1,110
アクセシビリティ講座	令和7年7月～9月	4	2,546
<b>合計</b>		<b>41</b>	<b>11,493</b>

※ 集計期間：令和7年7月～令和8年3月



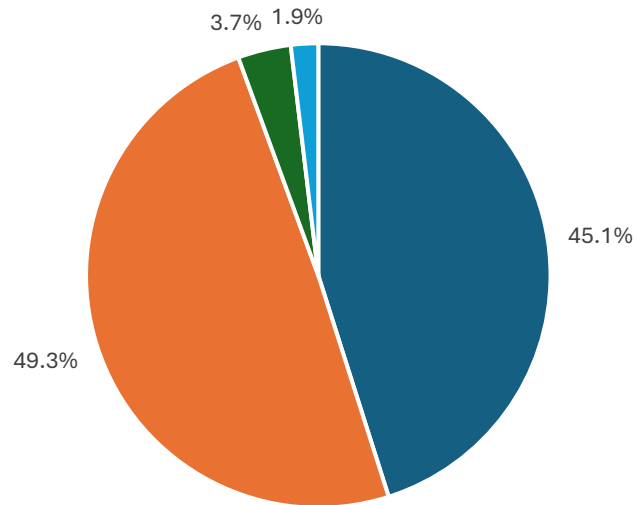
## b. 講座申込者の活動形態、職種等

■活動形態の約5割が団体。

■職種は、アーティスト、実演家、デザイナー、クリエイターなどが最多。

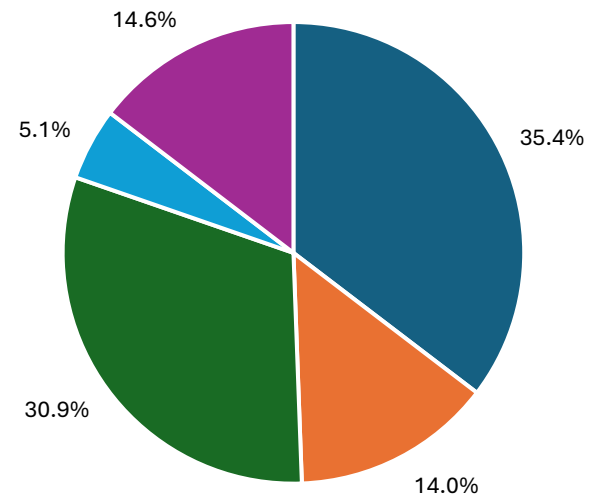
〈すべて単一回答〉

### 活動形態



■個人・フリーランス ■団体 ■学生 ■その他

### 職種等



■アーティスト、実演家、デザイナー、クリエイターなど  
 ■プロデューサー、ディレクター、キュレーターなど  
 ■技術・制作等のスタッフ、事務局の職員など  
 ■企業・団体等の代表者など  
 ■その他

※ N = 3,687 (活動形態、職種等について回答が得られた件数)

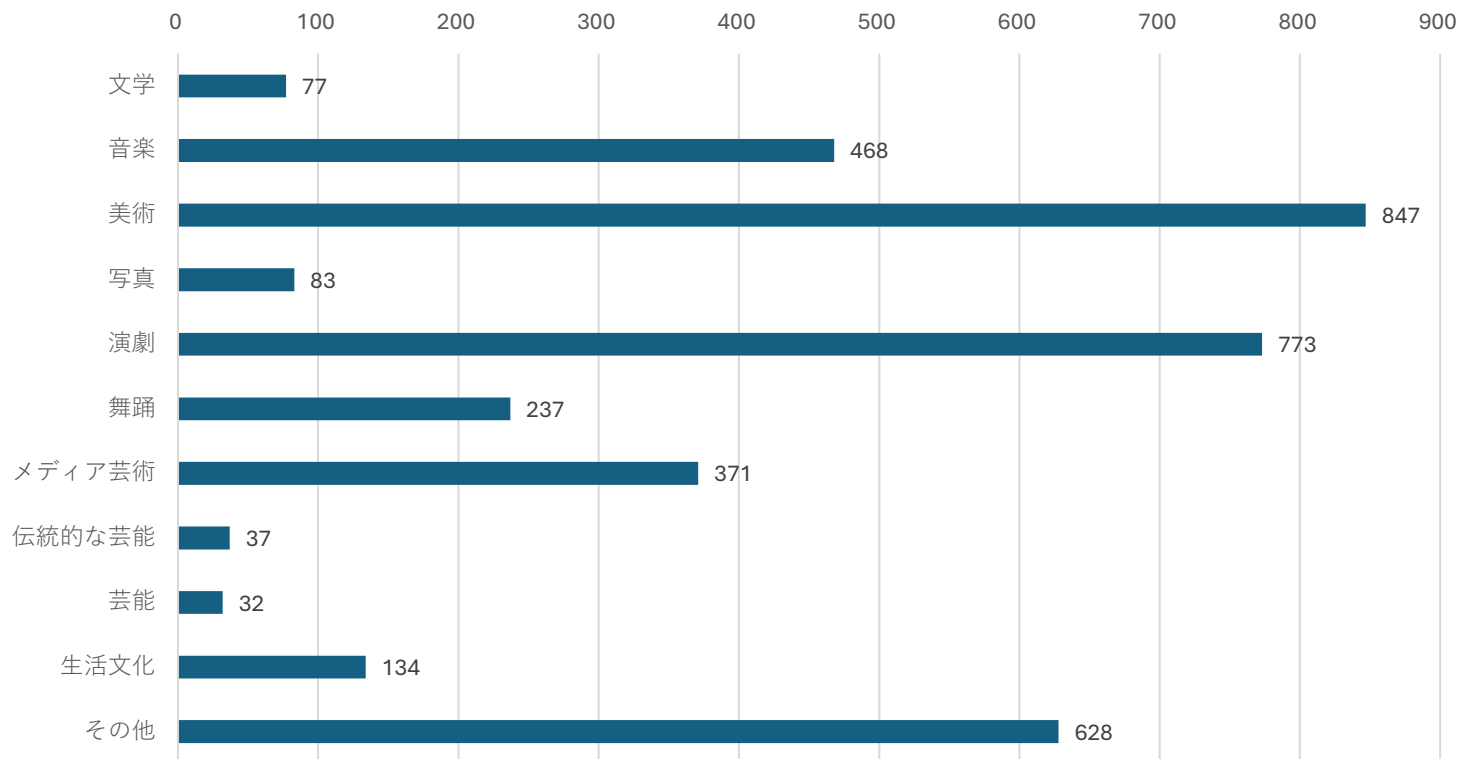
※ 職種等の「その他」には医療・福祉系、編集者、教員等が含まれる。



## c. 講座申込者の活動分野

- 美術分野が最多、次いで演劇分野が多い。
- 特定のジャンルにとらわれない芸術活動を行う申込者やデザイン、教育、ビジネス、Webメディア、建築、福祉、医療といった多様な活動領域や職能の申込者が多い。

〈単一回答〉



※ N = 3,687 (活動分野について回答が得られた件数)

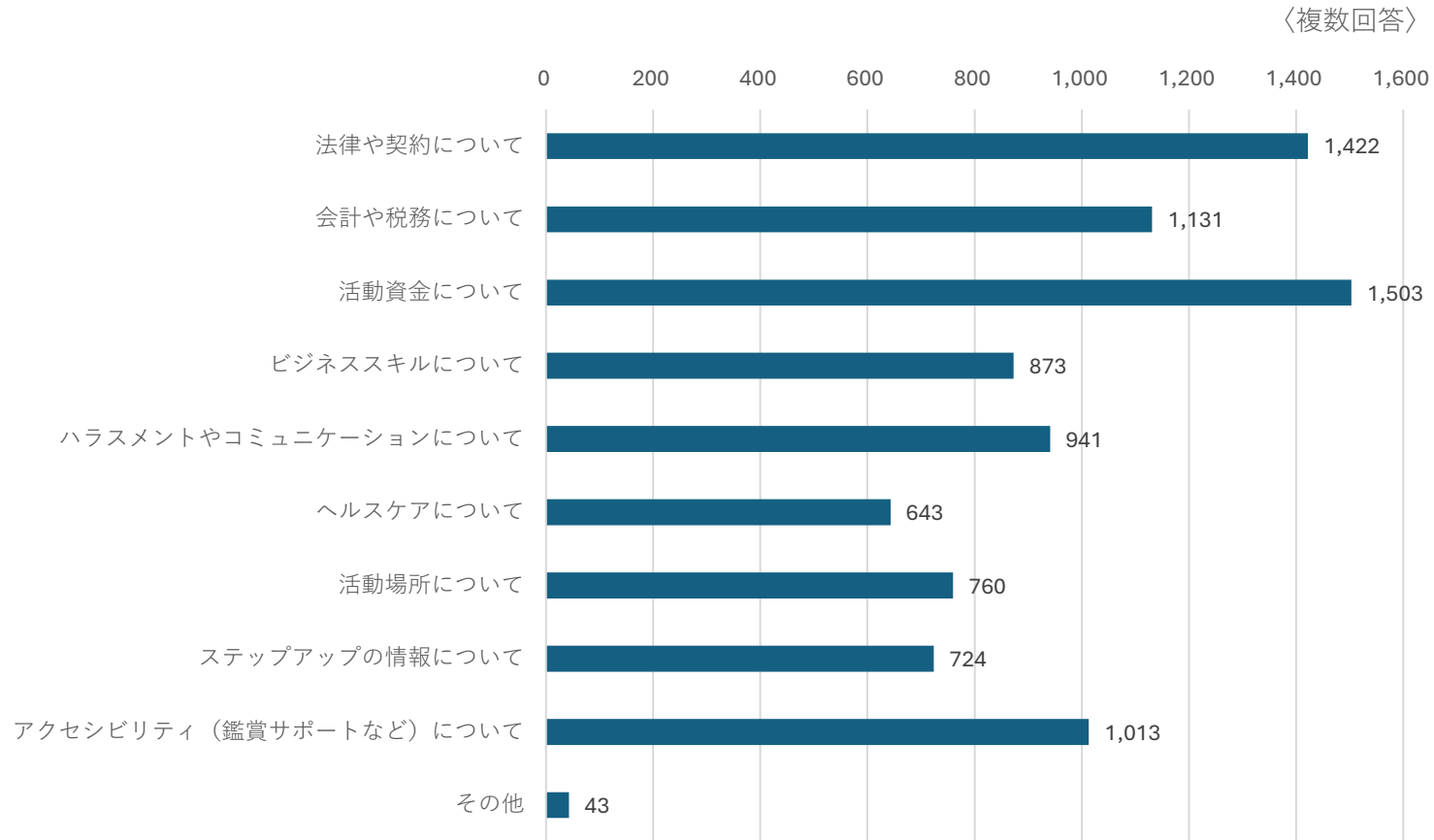
※ 「その他」には特定のジャンルにとらわれない芸術活動、デザイン、教育、ビジネス、Webメディア、建築、福祉、医療等が含まれる。





## d. 講座申込者の活動を行う上で気になること

■活動資金についての関心が最も高く、次いで法律・契約と会計・税務についてが多い。



※ N = 9,053（活動を行う上で気になることの回答が得られた件数）





## e. 受講者からの声

講座を受講された方からお寄せいただいた声をご紹介します。  
※一部抜粋・要約あり。

### 【法務】

- 受注者と発注者両方の考え方を理解することで、さまざまなリスクを予防できそうだと感じた。
- 具体例が挙げられて想像しやすかった。
- 仕事に直結する考え方や注意点など、気づくことが多かった。



### 【会計・税務】

- 請求書の書き方から支払いの流れまで説明があり、**事業実施の参考**になり助かる。
- 基礎的なことを聞けて、「何が分からないのか分からない」という状態からは脱することができた。
- 質問ができて有意義だった。

### 【ファンドレイジング】

- 申請書類を書くモチベーションにつながった。
- オンラインなので参加のハードルが低く、知人にも勧めやすい。
- 第一線の方々の講座を無料で見られてありがたい。

### 【ビジネススキル】

- 座談会形式の講座では、講師から**実例や細かいコツ**などが紹介され、初心者が聞きたい部分を聞けた。
- ちょうど自分に足りないと思っていた**実務的な内容**を聞けて良かった。

### 【国際活動】

- 海外との契約は困難かと思っていましたが、講師の体験談を聞いて**ポジティブな気持ち**になった。
- 芸術文化と気候変動という自分の中になかった**視点**を持てたことが大きな収穫だった。





## e. 受講者からの声

講座を受講された方からお寄せいただいた声をご紹介します。  
※一部抜粋・要約あり。

### 【ハラスメント防止】

- ・ ハラスメントは「こうすればよい」という**正解がなく、個別の事案によって変わるとよく理解できた。**
- ・ 相談対応について、**すぐに実践できそうでとても参考になった。**
- ・ 講座の流れのテンポがよく、ワードチョイスも的確で、**クリアな状態でお話を聞くことができた。**
- ・ **フラットな関係性で、情報や体験をシェアしディスカッションする場**があったら良い。

### 【キャパシティビルディング】

- ・ 受講生がそれぞれの分野に落とし込んだ学びや思考、葛藤を聞き、**自分の世界が広がった。**
- ・ 多様な経験やアイデアを持った**講師、ファシリテーター、受講生との出会いや対話**を通して、知らなかった世界が垣間見えた。
- ・ 実践を深めながら、**より良い創造現場を追求したい**と思った。

### 【社会保障・セルフケア】

- ・ 社会保障の話を、背後にある憲法などにも触れながら**平易な言葉で解説されて、理解しやすかった。**
- ・ 子育て当事者として**社会保障制度を確認**したく受講した。**新しい情報を知ることができた。**



### 【アクセシビリティ】

- ・ **アーカイブ配信**があってありがたい。
- ・ さまざまな点に改めて**フォーカス**でき、**アクセシビリティを考え直す機会**になった。

